



ともにみらいにつなぐ やさしさといこいの西東京

広報西東京

11/1

No.641

令和8年(2026年)11月1日号



いこいな
©シンエイ/西東京市

広報 にしとうきょう

一步入れば、
100年前の澄んだ風。
縁側に腰を下ろし、
下保谷の原風景に出会う。

下保谷四丁目特別緑地保全地区 (旧高橋家屋敷林)

下保谷四丁目に広がる「特別緑地保全地区(旧高橋家屋敷林)」をご存じですか？

緑豊かな敷地に一步足を踏み入ると、どこか懐かしく、驚くほど心地よい空間が広がっています。普段なにげなく通り過ぎている旧高橋家屋敷林には、実は都市の熱を和らげる驚きの仕組みや、この土地ならではの生態系の記憶が残されています。

今回は伊藤教授に、屋敷林に息づく「自然と共生する先人の知恵」や、私たちが暮らすまちをより豊かに捉え直す視点についてお話を伺いました。

2面につづく